

人形峠環境技術センター 夏期休暇実習生募集

原子力・放射線・環境・施設管理の最前線を体験する

ウラン探鉱用の坑道を見学できます

募集テーマ（8テーマ）※裏面参照



放射線・環境

- 1 環境放射線の測定実習
- 2 環境中ラドンの測定と被ばく評価に関する実習
- 3 元素の環境動態分析に関する実習



データサイエンス・安全

- 4 原子力施設で蓄積した安全情報に関するデータ解析の実習



施設管理・エンジニアリング

- 5 土木工事における設計及び工事監理に関する実習
- 6 電気設備の運転維持に関する実習
- 7 機械設備の運転維持に関する実習



核燃料サイクル

- 8 UF₆ハンドリング作業の観察

実施概要



実習期間（第二部）

8月17日（月）～ 9月30日（水）まで

※受入開始日はテーマごとに設定
（8月中旬～9月末の間で、
2日～1週間程度）



募集期間

6月15日（月）～ 7月10日（金）まで



募集人数

テーマごとに異なります
（1名～2名程度）



実施場所

人形峠環境技術センター
（岡山県苫田郡鏡野町）

詳細・応募はこちら！

<https://iscn.jaea.go.jp/studaccept/studaccept.php#application>



交通費支給



宿泊施設あり

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
原子力人材育成・核不拡散・核セキュリティ
総合支援センター（ISCN）

電話番号：090-9827-6214
メールアドレス：iscn-univ@jaea.go.jp



人形峠環境技術センター

実習概要



放射線・環境



- 1 環境放射線の測定実習
- 2 環境中ラドンの測定と被ばく評価に関する実習
- 3 元素の環境動態分析に関する実習

環境中のさまざまな安定元素や放射性物質の挙動調査、および放射線による被ばくの評価に関する手法を学びます。現地での試料採取から、実験室での分析、データ解析までを体験できます。



データサイエンス・安全



- 4 原子力施設で蓄積した安全情報に関するデータ解析の実習

原子力施設で蓄積された安全情報を活用し、プログラミングによる統計解析やテキスト解析、AI活用などを通じて、データから安全管理に役立つ知見を導き出す手法を学びます。



施設管理・エンジニアリング



- 5 土木工事における設計及び工事監理に関する実習
- 6 電気設備の運転維持に関する実習
- 7 機械設備の運転維持に関する実習

実際の設備や工事現場の見学、設計・点検業務の体験を通じて、施設管理の実務と技術を学びます。



核燃料サイクル



- 8 UF₆ハンドリング作業の観察

普段目にすることのないUF₆（六フッ化ウラン）の物理的・化学的特性や取扱いについて学びます。ハンドリング作業の観察を通じて、核燃料サイクル技術の一端を体験できます。

人形峠環境技術センターの紹介

センターの概要や取組みについて詳しくはこちらをご覧ください。<https://www.jaea.go.jp/04/zningyo/>

夏期休暇実習の詳細・応募はこちら

<https://iscn.jaea.go.jp/studaccept/studaccept.php#application>

